



第3学年2組 総合的な学習の時間学習指導本時案

「中神の町キラキラ大作戦～」

小単元⑤ 全20時間中の第2時

全学年の学習指導本時案

対 象：第3学年2組 33名

指導者：

(1) 本時の目標

考えたことを友達に伝えたり聞いたりして、公園をこれからどうしたらより良くできるかという視点を情報収集することができる。

(2) 子どもの姿・手だて・期待する変容

前時までの子どもの姿	本時の目標に対する手だて	期待する変容
- これまで中神のまちの良さについて考えてきた。自分たちがよく利用する場所(公園)をさらに良くしたいという気持ちがある。 - 第3学年の発達段階を考慮し、目的設定はしていない。 - 前時では実際に2つの公園に行き、「〇〇公園がこうなったらいいな」ということを考え、実践してきた。	- 児童が友達の考えを聞くという情報収集に主体的に臨めるように、課題となる公園に対して自分でできる改善策を自己決定できるようにする。 - 公園がこれからどうなったらより良くなるかという視点を広げられるように、類別化した考えをカード化して思考ツールで視覚的に板書する。	- 友達の考えを聞くことでどうしたら身近な公園をより良くできるかという考えを広げることで、考えが実現した際の公園への期待感を高める。 - 広がった考えを類別化して大きく捉えることで、今後どのような方向性で活動をしていけば良いかという見通しをもち、これからの活動への思いを高める。

(3) 本時展開

学習過程 (時間)	学習活動 ・予想される子どもの反応と活動	◎手だて ●評価
課題の把握	中神公園とすずめ公園がどうしたらキラキラになるか、友達の考えを聞いてみよう。	
めあて (2分)	1 めあての確認をする。 「今日の総合はどうしますか？」 ・前回のNEXTを確認する。 ・中神公園とすずめ公園がどうなったらもっとキラキラになるか友達に聞くことになっています。	◎めあてを立てる際は、児童の言葉で作り上げることで、自分たちで探究学習を進めているようにファシリテートする。 ◎前時のNEXTで次時の活動を児童と見通して掲示しておく。
見通し (3分)	2 学習の流れを決める。 「今日の流れと時間はこれでどうですか。」 ① 「めあて・ゴール」(5分) ② 「グループ」グループで伝えてまとめる。(25分) ③ 「全体」全体で確認する。(5分) ④ 「まとめ」めあてについて考える。(3分) ⑤ 「NEXT」次時の見通しをもつ。(2分) ⑥ 「振り返り」(5分) 「この授業は何をどうしたらめあてを達成しますか。」 ・友達の考えを聞けたらよい。	◎本時の流れを児童と決定し、ホワイトボードに示して、見通しをもてるようにする。 ◎活動をカード化して児童の意見で柔軟に入れ替えたり付け足したりできるようにする。 ◎時間配分を児童と確認することで、活動中の時間の感覚をもたせるようにする。 ◎本時の評価基準を児童と確認することで、本時のゴールイメージをもって活動できるようにする。
学び合い① (15分)	3 グループで考えを出し合う。 「中神公園とすずめ公園の2つのグループに分かれて出し合うことになっていましたね。分かれて始めましょう。」 ・この公園をキラキラにするためにどうしたら良いと思いますか。(司会) ・新しくみんなが楽しめる遊具を作れば良いと思います。 ・花や木を植えたら良いと思います。 ・トイレや遊具をきれいに色付けしたら良いと思	◎前時のNEXTにグループでの話し合い方について児童と決定し、見通しをもたせておくようにする。 ◎司会・板書役の児童を決めておくようにする。 ◎話した内容を児童がホワイトボードにまとめていけるようにする。 ◎前時で考えた「こうしたら良い」ということを基に話し合いをする。

学び合い② (10分)	います。 「たくさん友達の考えが聞けたようですね。考えを比べてみて仲間分けできるものはありますか。」 ・仲間分けできそうなものはありますか。(司会) ・「新しい遊具」と「ベンチをたくさん置く」は「新しく増やす」ということが同じ仲間です。	◎考えを出し合ったグループには類別化できるものはないか助言して、話し合いの質を高めるようにファシリテートする。 ◎類別化をすることで、これからの活動の方向性を見いだせるようにする。
学びの共有 (5分)	4 全体で考えを確認する。 「2つのグループの考えを合わせて確認してみると、みんながどういう風に公園をキラキラにしていきたいか分かりそうですよ。」 「新しい遊具」と「ベンチをたくさん置く」など、新しく公園のものを増やしていくことでキラキラレベルをアップさせていくといいと考えたのですね。」 ・中神公園もすずめ公園も「新しくものを増やす」が同じだ。 ・「花や木を植える」については中神公園だけすると良い。	◎この場面は教師が主導することで、より多くの類別を意図的に取り上げながら確認することで、今後の学びが多角的に進むようにする。 ◎児童が学び合い②で考えた類別をカード化して、全体確認の場ですぐに板書に示せるようにする。 ◎カード化した児童の考えを思考ツールの活用をして板書に視覚化しながら共有することで「公園」の共通課題を見だし、今後の活動の方向性として捉えられるようにする。
まとめ (3分)	5 めあてを振り返って、学習のまとめをする。 「今日のめあては達成できましたか。」 ・達成できました。 ・中神公園とすずめ公園がどうしてももっとキラキラになるか友達の考えを聞けました。	〈思考ツールの選択〉 (類別化が全て共通項…イメージマップ) (共通項でないものがある…ベン図) ◎児童の言葉でまとめを行うようにすることで、児童の学習としての主体的な学びを今後も展開していけるようにする。 ◎児童の思いを汲み取りながら、次時についての方向性を決定する。 ◎それぞれ設定する課題が目的に沿って進められるようクラスで活動の目的をテーマ化する。(単元名を考える。)
NEXT (次時の見通し) (2分)	6 次時への見通しをもつ。 「次の時間はどうしますか。」 ・計画を立てたいです。 ・自分たちでできることか公園に関係する方の力が必要かを考えたいです。 「クラスみんなでの目的を確認して、それぞれの課題を決めていくのはどうですか。」	◎児童の思いを汲み取りながら、次時についての方向性を決定する。 ◎それぞれ設定する課題が目的に沿って進められるようクラスで活動の目的をテーマ化する。(単元名を考える。)
ふりかえり (5分)	7 本時の学びについて振り返る。	◎本時で活用した教科についても振り返ることで、資質・能力を結ぶようにする。 ●考えたことを友達に伝えたり聞いたりして、公園をこれからどうしてもより良くできるかという視点を情報収集することができる。(ノート)
次時	・目的をテーマ化して掲げ、友達の考えの具体や類別化した事柄などから、全体の課題設定をする。	

【期待する振り返り】

今日は色々な友達の考えを聞くことができました。〇〇さんは中神公園に花を植えたいと言っていて、良い考えだと思いました。すずめ公園よりも周りに花が少ないし、公園に来た人が明るい気持ちになったらいいなと思ったからです。簡単なことだけど、自分たちだけでできるのか考えていきたいです。

(4) 板書計画

